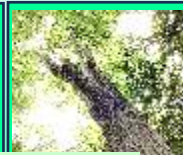


だいさく もり
大作の森の樹木

さがしとみよう



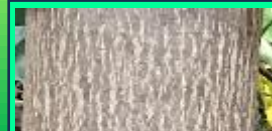
イヌシデ 落葉広葉樹 高木



ハリギリ 落葉広葉樹 高木



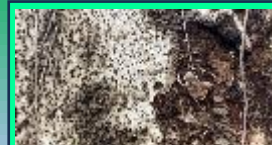
スギ 常緑針葉樹 高木



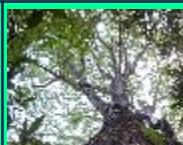
シラカシ 常緑広葉樹 高木



シロダモ 常緑広葉樹 高木



エノキ 落葉広葉樹 高木



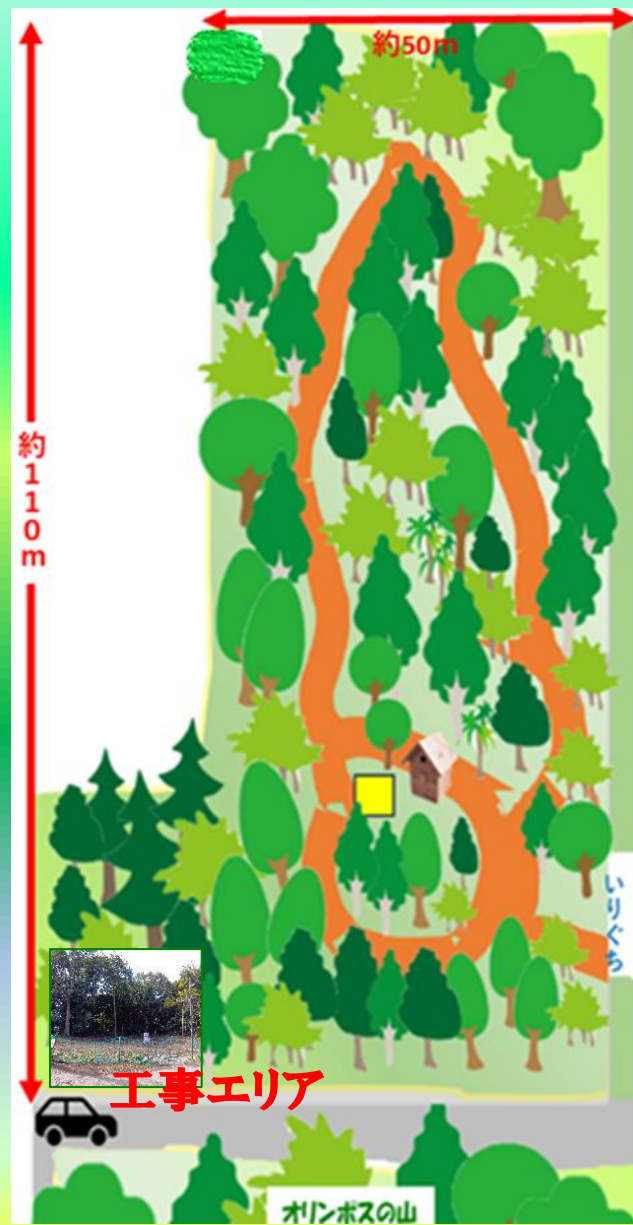
マンリョウ 常緑小低木



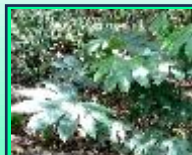
小低木1m
低木2～3m
高木8～30m
参 電柱約10m目安
常緑 葉が落ちない
落葉 気候で葉を落とす。

だいさく もり

ようこそ **大作の森** へ



アオキ 常緑低木



ヤツデ 常緑低木



ヒサカキ 常緑小高木



シュロ 常緑高木



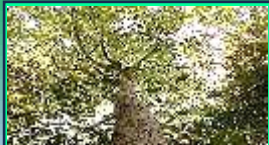
コナラ 落葉広葉樹 高木



スダジイ 常緑広葉樹 高木



ムクノキ 落葉広葉樹 高木



ミズキ 落葉広葉樹 高木



「大作の森」 通路沿いの樹木の紹介 (アイウエオ順)

1	アオキ (低木)	多	常緑樹 日本原産種。日陰でもよく育つ。雌の木と雄の木がある。雌の木は12月～5月頃まで赤い実がついている
2	イヌザクラ (高木)		落葉樹 5月ブラシ状の花序をつける。類似種のウワミズザクラに比べて花序が小さく実も食べないので「イヌ」がついた？
3	イヌシデ (高木)		落葉樹 花は春穂状で下垂する。この様子がしめ縄の紙垂(しで)に似ていることから名付けられた。幹は白い縦縞模様で目立つ
4	エノキ (高木)		落葉樹 枝が横に広がるので木陰を多く作り一里塚によく植えられた。葉は国蝶のオオムラサキの幼虫やタマムシが食べる
5	ケヤキ (高木)		落葉樹 箒のような樹形が美しく関東では街路樹としてよく植えられる。材は木目が美しく磨くと光沢を生じ硬く家具材に最適
6	コナラ (高木)		落葉樹 明るい所でよくみられる。ドングリを付ける。昔は里山に多く植えられ枝幹は薪、葉は堆肥として利用された
7	コブシ (高木)		落葉樹 春の訪れを象徴する花として「北国の春」に唄われている。成長も早い。若い樹皮は白っぽく見える
8	シラカシ (高木)	多	常緑樹 暗い所でも良く生える。ドングリを付ける。松戸をはじめ北総台地でよくみられる木

9	シロダモ (亜高木)	多	常緑樹 暗い所でよく見られる。葉の裏が白い。雌の木と雄の木がある。種子から採油し、蝋燭の材料とする
10	スギ (高木)		常緑樹 日本固有種。建築等のに使われる代表的な木。名の由来は真直ぐの木から来ていると言われている
11	スダジイ (高木)		常緑樹 暗い所でよくみられる。ドングリを付ける。このドングリは渋みがなくそのまま食べられ、結構美味しい
12	ハリギリ (高木)		落葉樹 別名栓の木(センノキ) タラノキの仲間では若芽は山菜として食用。材はケヤキに似て木目が美しく家具材に利用
13	ヒサカキ (低木)		常緑樹 玉串に使われる。サカキ(榊)が手に入らない関東地方以北において、サカキの代用としている
14	マンリョウ (低木)		常緑樹 冬に熟す果実が美しいので栽培され、特に名前がめでたいのでセンリョウ(千両)などとともに正月の縁起物とされる
15	ミズキ (高木)	多	落葉樹 明るい所で見られる。名前は早春に枝を切ると多量の樹液が流れることに由来する。花期は5月。段状に花序をつける
16	ムクノキ (高木)	多	落葉樹 明るい所で見られる。実は10月頃熟すと黒紫色になり非常に甘く美味。ムクドリなどの小鳥が好んで食べる

【大作の森の特徴】

高木層	大木で高い木は落葉樹で、 ムクノキ 、 ミズキ が多く、 エノキ 、 ケヤキ 、 コブシ が見られます。
亜高木層	大木のすぐ近くまで伸びている木は常緑樹の シラカシ 、 シロダモ で、中には高木層にまで達している木もあります。
低木層	低木は、常緑の アオキ と幼木の シラカシ が多くはえています。

大作の森は、**常緑樹が森の上の方で葉をつけている**ので、**1年を通して森の中は暗く**、キンランやヤマユリ等の草本類がほとんどみられません。